

平成 23 年度 事業計画

平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで

財団法人北区文化振興財団寄附行為第 4 条の規定に基づいて、平成 23 年度は次に掲げる事業を行う。

1. 文化の振興に関する事業の企画及び実施（寄附行為第 4 条第 1 号事業）

(1) 北とぴあホール事業

北とぴあのさくらホール及びつつじホールにおいて、コンサート、演劇、落語、伝統芸能等の公演を実施し、区民に一流の芸術を身近に鑑賞する機会を提供する。有料。

(種目)	クラシック公演	2 事業	2 公演
	伝統芸能公演	2 事業	4 公演
	ポピュラー公演	1 事業	1 公演
	大衆芸能公演	2 事業	3 公演
	子ども向け公演	1 事業	2 公演

以上 8 事業 12 公演

(内容)

公演名	時期	会場	予算
サンリオファミリークラシック 「リボンの国の音楽会」(2回公演)	5月	さくらホール	2,862千円
第23回きたくなるまち区民寄席 番外編(2日間公演)	6月	さくらホール	3,851千円
松竹大歌舞伎(2回公演)	7月	さくらホール	9,008千円
アニソンミュージアム	1月	さくらホール	4,036千円
狂言(2回公演)	1月	つつじホール	2,983千円
第22回北とぴあ若手落語家競演会	2月	つつじホール	1,877千円
北とぴあクラシックス	2月	さくらホール	4,390千円
西本智実指揮 オーケストラ公演	2月	さくらホール	8,805千円
北とぴあホール事業共通経費			604千円
合	計		38,416千円

(2) 北とぴあ国際音楽祭

「個性豊かな地域文化の創造と発信」を目的に、オリジナリティを追求した「世界の古楽」をはじめとする多様なクラシックの音楽祭として開催。全国的古楽ファンに限らず、幅広い年代の区民にも親しまれる多彩な公演を企画。北とぴあのほか、旧古河庭園・洋館などでも公演を行い、「文化の香り高いまち」としてのイメージアップを図る。

平成 23 年度は、企画公演 6 公演、参加公演 6 公演等を実施する予定である。

時期：10 月・11 月

内容：

公演名等	会場等
モーツァルトオペラ《コシ・ファン・トゥッテ》 コンサート形式（2回公演）	さくらホール
シエナ・ウィンド・オーケストラ公演	さくらホール
芸大とあそぼう in 北とぴあ	さくらホール
プラネタリウムコンサート(2回公演)	プラネタリウム
参加公演（6 公演）	さくらホール他
ボランティア企画	未定

予算：39,958 千円

(3) 第九演奏会

北区民の合唱団による第九演奏会を開催する。（フレッシュ名曲コンサートの一つとして、東京都歴史文化財団と共催）

時期：12 月

会場：北とぴあさくらホール

予算：6,583 千円

(4) 北彫展

北区にゆかりのある彫刻家の作品展覧会を開催する。

時期：5 月

会場：北とぴあ展示ホール

予算：1,242 千円

(5) まちかどコンサート

区民の方に、より身近な場所でコンサートに親しんでいただく機会を提供するため、区内の公共施設等を利用して小さな音楽会を開催する。

時期：年 12 回

会場：区内各所（ふれあい館・文化センター・田端文士村記念館等）

予算：1,647 千円

(6) 各種文化行事の共催・後援

北区の文化振興、北区や北とぴあのイメージアップ等を目的として、他の団体との共催事業を実施し、また他団体事業を後援する。

時期：通年

会場：北とぴあ、赤羽会館、滝野川会館ほか

予算：695 千円

(7) 田端文士村記念館の管理運営

田端にゆかりのある文士・芸術家について資料展示等を行っている田端文士村記念館の管理運営を行う。

時期：通年

予算：18,352 千円

(8) 北とぴあ演劇祭

区内の演劇団体、鑑賞団体等と協力して演劇祭を開催する。

時期：9月～10月

会場：北とぴあつつじホール・ペガサスホール

予算：1,761 千円

(9) 星空投影会

北とぴあ 6 階にあるプラネタリウム設備を利用し、プラネタリウムイベント投影を実施する。

時期：年 48 回（年 24 日、1 日 2 回投影）

会場：北とぴあ 6 階プラネタリウム

予算：4,702 千円

(10) おやじバンドフェスティバル

区内在住・在勤の 30 代以上の方によるロックやフォーク等のアマチュアバンドフェスティバルを開催する。

時期：9 月

会場：北とぴあつつじホール

予算：1,148 千円

2. 芸術、文化活動に関する調査、育成及び普及（寄附行為第 4 条第 2 号事業）

(1) 北区つかこうへい劇団の運営

故つかこうへい氏の一周忌にあたる平成 23 年 7 月に劇団を解散する。なお、解散に向けて連続公演を実施する。

時期：5 月・7 月

会場：北とぴあペガサスホール・滝野川会館大ホール

練習会場：（仮称）北園まなび館

予算：12,000 千円

(2) 北区民オーケストラの育成

区民から団員を募集して組織したアマチュアオーケストラの育成を図る。

時期：通年

練習日：毎週土曜日

練習会場：北とぴあほか

公演：北区民オーケストラ第 25 回定期演奏会 5 月 さくらホール

予算：3,641 千円

(3) 北区民混声合唱団の育成

区民から団員を募集して組織したアマチュア混声合唱団の育成を図る。

時期：通年

練習日：毎週水曜日及び月 1 回土曜日

練習会場：北とぴあほか

公演：北区民混声合唱団第 21 回定期演奏会 6 月 さくらホール

予算：4,771 千円

- (4) 区民コンサート i n 北とびあ
北区民オーケストラと北区民混声合唱団が合同で演奏会を開催する。
時期：10月
会場：北とびあさくらホール
予算：1,054千円
- (5) 北区文化祭
区内各文化団体、北区、北区教育委員会と共催で各種の行事を行い、区民の文化活動の成果発表の場とする。
時期：10月下旬～11月
会場：北とびあほか
予算：5,296千円
- (6) 写生大会
小学生と保護者を対象に北区内の公園等において写生大会を行い、その作品を王子カルチャーロード・ギャラリーに展示する。
時期：8月1日
会場：区内公園
予算：318千円
- (7) 王子カルチャーロード・ギャラリー展覧会
王子駅北側の王子カルチャーロード・ギャラリーの展示パネルを利用し、展覧会を開催する。
時期：年2回（「母の日・父の日絵画展」、「きたくなるまち水彩画展」を予定）
予算：354千円
- (8) イベント情報紙の発行
財団の事業を中心に、北区内での文化イベント情報を掲載した情報紙「エンジョイ北区」を発行する。フルカラータブロイド判で、新聞折込による全戸配布を実施する。
時期：年6回発行
予算：7,720千円
- (9) ほくとびあメンバーズ（友の会）の運営
北とびあホール事業等の公演への優先予約や割引制度等を導入し、サービスの向上と、事業の安定化を図るための友の会を運営する。
時期：通年
予算：3,997千円
- (10) チケットセンターの運営
北とびあ1階のチケット売場を継続し、財団主催公演事業や主に北とびあで実施される他の公演事業のチケット（財団に委託されたもの）を販売し、区民等の利便を図る。
時期：通年
予算：7,527千円
- (11) 彫刻教室
（仮称）彫刻アトリエ館において、初級・中級・上級の三つのコースの彫刻教室を実施する。
時期：通年
予算：2,738千円

3. 区から受託する文化振興事業及び文化施設、設備の管理運営

(寄附行為第4条第3号事業)

(1) (仮称)彫刻アトリエ館の管理運営

北区名誉区民の故北村治禧氏の遺族から北区に寄附された(仮称)彫刻アトリエ館の管理運営を行う。

時期：通年

予算：1,203 千円

(2) 子どもかがやき文化芸術事業

子ども達が身近に文化芸術に触れ、将来の文化芸術振興の基盤づくりを推進することを目的に、学校等でのコンサートの鑑賞や日本の芸術文化等を体験・習得する機会を提供する。

時期：通年

内容：スクールコンサート (40校)

子ども文化村 (3教室 (彫塑・雅楽・弁士))

子ども文化教室 (5種 (彫塑・雅楽・弁士・日本舞踊・落語))

輝く☆未来の星コンサート (東京藝術大学音楽学部附属音楽高校タイアップコンサート)

児童教室の運営

予算：21,688 千円

(3) 北区所蔵美術品展示

北区に寄贈された美術品を飛鳥山博物館内「飛鳥山アートギャラリー」に展示する。当面、奥山峰石氏の鍛金作品と平成20年5月に寄贈を受けた故大野五郎氏の絵画を展示する。

時期：通年

予算：1,000 千円

